

愛媛県歴史文化博物館

No.46

歴博だより

Museum of EHIME History and Culture's News



想像の翼をもって昭和の観光地に向けて
時間旅行に出発。
修学旅行、新婚旅行、家族旅行…。
楽しかった旅のキオクが
きつとよみがえります。

平成18年度企画展

昭和の観光旅行 懐かしい旅のキオク

SUMMER EVENT

夏休みは歴博に行ってみる！？

学芸員調査ノート

- 刀専版画 道後温泉神の湯
- 雛形鶴の声
- 木のよろいの一部（木製短甲片）
- 熊野本宮牛玉宝印

INFORMATION

歴史文化講座のご案内
南予コミュニティ・カレッジのご案内
臨時休館・臨時開館のお知らせ

後援 愛媛県市町教育委員会連合会、愛媛新聞社
NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、
愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛
開館時間 午前9時→午後5時（ただし、入館は午後4時30分まで）
休館日 毎週月曜日
但し、7月17日[月]、8月7日[月]、8月14日[月]は開館。
7月18日[火]、8月8日[火]は休館。

| 観覧料 | 企画展 | 企画・常設展共通 |
|------|------------|------------|
| 大人 | 500円(400円) | 700円(600円) |
| 小中学生 | 250円(200円) | - |

*（ ）内は20名以上の団体料金 *小・中学生の方は常設展無料
*65歳以上の方は常設展・企画展とも無料



平成18年度企画展

昭和の観光旅行

～懐かしい旅のキオク～

7月11日[火]～9月3日[日]

『保存版 旅行統計2005』には、2004年に1683万人の日本人が海外旅行したことが記されていますが、これは実に10人のうち1人以上の人が海外に行ったこととなります。また、国内旅行についても、泊まりがけの観光旅行に一年に1人あたり約1.5回行っているというデータがあり、日本人がいかに観光旅行好きであるかがうかがえます。

庶民の観光旅行の歴史を振り返ると、江戸時代の伊勢参りなどの寺社参詣にさかのぼることができますが、さらに一般化したのは、鉄道が全国的に張り巡らされ、大量の人が決まった時間に移動することができるようになった大正から昭和初期のことといわれています。この時代はまさに観光ブームが到来した時代で、たくさんの観光案内のパンフレットや名所旧跡の絵葉書などがつくられました。戦争をはさんで、戦後には観光バスによる団体旅行も盛んになり、多くの人々が旅行を楽しむようになりました。

この企画展では、想像の翼をもって昭和の観光地に向けて時間旅行に出発します。修学旅行、新婚旅行、家族旅行…。楽しかった旅のキオクがきっとよみがえります。



特急こだま 昭和30年代 当館蔵



各種観光パンフレット／お土産品／汽車土瓶 昭和時代 当館蔵

企画展開催中毎日

7月

企画展関連事業

企画展
「昭和の観光旅行」
7月11日[火]～9月3日[日]

- 駅弁やさんになってみよう
9:00～17:00
*企画展観覧券が必要です
- 鉄道模型・出発しんこう!!
11:00～、13:00～、15:00～
*企画展観覧券が必要です

7/29[土]
30[日] **れきはくワークショップ**
七夕飾りをつくろう

13:00～16:00 材料代：100円
申込不要

8/5[土]
6[日]
12[土] **企画展関連事業**
ミニSL
発車オーライ!
歴博ちびっこ列車

11:00～、14:00～
対象：幼児・小学生
各回先着100名
参加費：無料
*ただし小学生は企画展観覧券が必要です

8/19[土]
20[日] **れきはくワークショップ**
和とじノートをつくろう

13:00～16:00 材料代：150円
申込不要

8/26[土] **体験講座**
ガラス玉をつくろう

①10:00～12:00
②13:30～15:30 材料代：700円程度
*申込が必要です (ㄨ切：8月12日)

8/27[日] **体験講座**
火おこしに挑戦!
-火打ち石体験-

13:30～15:30 材料代：100円程度
*申込が必要です (ㄨ切：8月13日)



7/22[土] **体験講座**
クレヨン染めで
オリジナルTシャツを
つくろう

13:30～15:30 材料代：800円程度
*申込が必要です (ㄨ切：7月8日)

7/29[土] **体験講座**
土器片レプリカを
つくろう

13:30～15:30 材料代：800円程度
*申込が必要です (ㄨ切：7月15日)

8/5[土]
6[日] **れきはくワークショップ**
ミニミニ女神石を
つくろう

13:00～16:00 材料代：100円
申込不要

8/13[日]
14[月]
15[火] **れきはくワークショップ**
木のおもちゃ
きしゃをつくろう

13:00～16:00 材料代：300円
申込不要

8/19[土] **体験講座**
縄文体験!
鹿角でアクセサリーを
つくろう

13:30～15:30 材料代：300円程度
*申込が必要です (ㄨ切：8月5日)



夏休みは歴博に行ってみる!?

歴史・文書

民俗

考古

(専門学芸員 井上遼)

松山市大街道二丁目、三越の向かいにかつて刀専印章店という昔ながらのハンコ屋さんがありました。その店主永井刀専(本名専松)のトレードマークはちよんまげ。大街道では「ちよんまげの刀専さん」と呼ばれ、親しまれていました。

刀専は家業のかたわら、海南新聞(現在の愛媛新聞)の題字や政治風刺漫画、広告などを木版でつくりました。また、昭和七年には刀専版画の製作を開始しました。刀専はそれねらいを、機械文化の進むにつれ滅

びゆく伊予の風物について、木に刻し色にとどめたいと記しています。

画題は松山城、道後温泉、道後岩堰、松前のおたた、伊予万歳など多彩で、戦災前の松山の姿が生き生きと描かれています。

写真の作品は、昭和一〇年二月に道後温泉神之湯の一部改築が落成したことを記念して作成されたものです。版木により十五回にわたり色を載せていき、微妙な陰影を表現することで、深い情感が生み出されています。



サイズ

縦14.4cm×横9.2cm

所蔵

当館蔵

資料名
とうせんはんが
道後温泉神之湯

資料名

年代

昭和一〇(一九三五年)

歴史・文書

民俗

考古

(学芸員 松井寿)

この資料のように、きものの形をした枠のなかに模様デザインの描き、余白に色や技法について書き込んである見本帳のことを「小袖模様雛形本」と呼びます。時代の流行を映し出す、目にも楽しい資料です。

雛形本に描かれた図は、背面のものがほとんどです。これは、面積の広い背面を装飾の中心に据えて、美を追求してきたものの特性によるものです。

江戸時代の女性は、雛形本を手に呉服屋や紺屋へ行き、当時の流行と

自分の好みと相談をして、きものをあつらえることがありました。また、雛形本を眺めて時代の流行を楽しむこともありました。現代のファッション誌のような存在です。

右側の図は、京都の加茂別雷神社(上加茂神社)で五月五日に行われる競馬会神事を題材にしたもので、この構図によく似た「白縮細地賀茂競馬模様小袖」が京都国立博物館に収蔵されています。



当館蔵

所蔵

縦二五、五cm 横一八、五cm

サイズ

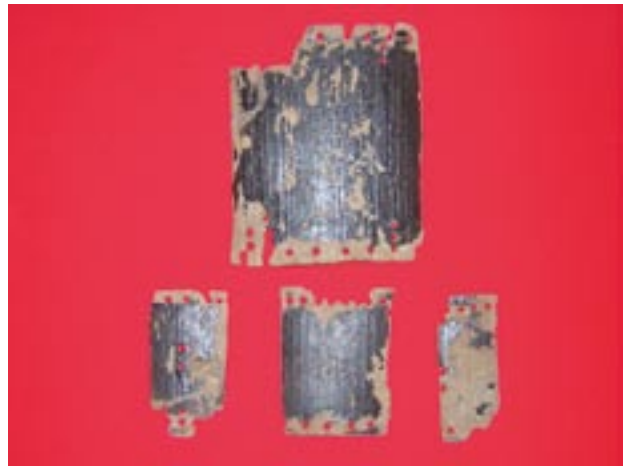
享保一〇(一七二五年) 年刊

年代

資料名
ひながたつる
こえ
雛形鶴の声

資料名

*刀専版画 道後温泉神之湯は、企画展「昭和の観光旅行～懐かしい旅のキオク～」で展示します。
*雛形鶴の声は、7月より民俗展示室2(愛媛のくらし)で展示します。



資料名

木のよろいの一部 (木製短甲片)

出土地

今治市阿方遺跡

年代

弥生時代前期

サイズ

(上段中央 幅一〇、五 cm

長さ一三、三 cm / 厚さ〇、四 cm

所蔵

愛媛県教育委員会蔵・当館保管

「戦い」がいつから始まったかということは、人類の歴史をひも解くとき、重要な問題の一つです。今回紹介する木のよろいも県内の出土遺物の中で戦いの歴史を読み取ることができる貴重な資料の一つです。

平成九(一九九七)年に今治市阿方遺跡で行われた調査では、河川の一部が見つかりました。木のよろいは、この川に棄てられた状態で発見されています。クワという木材を使用し、上端と下端には径四mmの孔が開けられています。二枚の板を重ね、

孔に紐を通して、綴じ合わせ、その上に黒漆を塗り重ねたと考えられます。類似資料は国内の六遺跡で発見されているだけです。同時に見つかった土器から、弥生時代前期末から中期にかけてのものであることがわかっていきます。周辺の遺跡では同じ時期の石製の剣や矢尻が見つかっており、このよろいも戦いの時、身を守るために使われたと思われるのです。

このよろいはなぜ棄てられたのでしょうか？平和な時代が訪れたからでしょうか？

(主任学芸員 富田尚大)



資料名

熊野本宮牛玉宝印 (兵藤家文書)

年代

江戸時代

サイズ

縦二六、七 cm × 横三九、一 cm

所蔵

兵藤正帛氏蔵・当館保管

この紋様、何かが隠れているの分かりますか？鳥や玉のような形が見えますね。これは鳥と宝珠で、鳥は熊野の神の使い、宝珠は宝の玉を表します。そして、ある文字を圖案化しています。右が「熊野」、左が「山宝」、中央が「印」。鳥と宝珠で「熊野山宝印」と記したこの紙は、紀伊熊野本宮大社のお札で「牛玉宝印」と呼ばれます。

護符(お守り)として以外に、中世・近世にわたって誓約の際の起請文の用紙としても使われました。裏

に誓約文を書いて取り交わすことで、神に誓ったことになり、誓約を破れば神罰が下ると考えられていました。

本資料は出海村(大洲市)庄屋兵藤家に伝わったものです。この牛玉宝印の包みの表書きには「村中安全五穀豊饒」と書かれ、御師(神社と地方を仲介し、参詣者の滞在の便宜を図る神職)の音無左近大夫から入手したことも分かります。兵藤家が熊野を信仰し、村の安全と豊穰を願った様子がうかがえます。

(主任学芸員 山内治樹)

*木のよろいの一部(木製短甲片)は考古展示室に展示しています。
*熊野本宮牛玉宝印は文書展示室に展示しています。

歴史文化講座

歴史講座

講座番号 **1** 江戸勤番武士の生活ー単身赴任はつらかった!?ー
 日時：7月23日(日) 13:30~15:00
 講師：井上 淳 (当館専門学芸員)

民俗講座

講座番号 **9** 小絵馬を愛した京都の旦那さんー田中緑紅と郷土趣味社の人々ー
 日時：7月2日(日) 13:30~15:00
 講師：宮瀬温子 (当館主任学芸員)

考古講座

講座番号 **13** 考古学からみた西南四国と九州
 日時：7月30日(日) 13:30~15:00
 講師：下條信行氏 (愛媛大学法文学部教授)

文書講座

講座番号 **17** 西国巡礼道中記を読む①・②
 講座番号 **18** 日時：8月20日(日)・9月17日(日) 13:30~15:00
 講師：山内治朋 (当館主任学芸員)

体験講座

講座番号 **23** クレヨン染めでオリジナルTシャツをつくろう
 日時：7月22日(土) 13:30~15:30
 講師：宇都宮美紀 (当館主任学芸員) 材料費：800円程度

講座番号 **24** 土器片レプリカをつくろう
 日時：7月29日(土) 13:30~15:30
 講師：亀井英希 (当館主任学芸員) 材料費：800円程度

講座番号 **25** 縄文体験！鹿角でアクセサリーをつくろう
 日時：8月19日(土) 13:30~15:30
 講師：亀井英希 (当館主任学芸員) 材料費：300円程度

講座番号 **26** ガラス玉をつくろう
 講座番号 **27** 日時：8月26日(土) **26** 10:00~12:00 **27** 13:30~15:30
 講師：富田尚夫 (当館主任学芸員) 材料費：700円程度

講座番号 **28** 火おこしに挑戦！ー火打ち石体験ー
 日時：8月27日(日) 13:30~15:30
 講師：大本敬久 (当館主任学芸員) 材料費：100円程度
 ※体験講座は小学生の場合、保護者同伴でご参加ください。

- ◆受講料 無料 (但し教材費等の実費は受講者負担となります。)
- ◆申込方法 希望する番号及び講座名とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入の上、郵送やFAXなどでお申し込みください。
- ◆申込期限 歴史・民俗・考古・文書の各講座は1週間前、体験講座は2週間前。

お問い合わせ

振興課 企画普及係
 TEL (0894) 62-6222 FAX (0894) 62-6161
 振興課 生涯学習係

南予コミュニティ・カレッジ 7月16日から開講！！

教養コース

□文学講座 (8回) 定員：60人
 さまざまな文学に親しみながら、その時代の文学の特質を学び、心の豊かさを養います。

ふるさと再発見コース

□ふるさとおもしろ講座 (6回) 定員：60人
 ふるさと愛媛の住をテーマに、その移り変わりや県内各地域の特色、それらをめぐる生活や思いについて、県生涯学習センターが調査研究した内容を紹介します。

□愛媛の文学講座 (6回) 定員：60人
 愛媛に関わりのある文学・文人について学ぶことにより、ふるさと愛媛の魅力を探ります。

□わくわく愛媛の博物館講座 (6回) 定員：60人
 博物館の専門分野を中心とした調査研究の内容を詳しくかつ分かりやすい解説により学び、博物館ならではの視点から、ふるさと愛媛の魅力を探ります。

□いきいき愛媛の研究機関講座 (6回) 定員：30人
 農林水産業、畜産、工業、繊維などの研究が続いている県の研究機関の成果を学ぶことにより、特色ある郷土の産業への興味・関心を深めます。

特別コース

□手話講座 (10回) 定員：30人
 基本的な手話について学ぶとともに、聴覚障害者に対する理解を深めます。

□ボランティア講座 (8回) 定員：30人
 ボランティア活動の理念や意義を学ぶとともに、実践事例の紹介や体験などを通じてボランティア活動に対する理解を深めます。

□環境講座 (8回) 定員：60人
 地球規模の課題から家庭の問題まで幅広く関心が高まっている環境問題について学習し、私たちのライフスタイルを考えます。

□くらしの安全・安心講座 (7回) 定員：60人
 防災、裁判員制度、悪質商法、介護、心の健康づくりなど日々のくらしにおいて関心のある様々な問題について学習し、日常生活に役立ちます。

- ◆受講料 無料 (但し教材費等の実費は受講者負担となります。)
- ◆申込方法 所定の申込用紙でお申し込みください。
- ◆申込期限 6月30日(金)

臨時休館のお知らせ

6月20日[火]、21日[水]
 博物館では年に1回、収蔵資料をかびや害虫から守るため、くん蒸(虫・菌の防除)を行うため、臨時休館します。

臨時開館のお知らせ

8月14日[月]
 お盆期間は開館します。

Museum Calendar 2006.6-8

| 6月 | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| * | * | * | * | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | * |
| * | * | * | * | * | * | * |

● 休館日 ● 臨時休館日

| 7月 | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| * | * | * | * | * | * | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | * | * | * | * | * |

| 8月 | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| * | * | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | * | * |
| * | * | * | * | * | * | * |